

2022年7月22日

新型コロナウイルス感染者の発生について（第4報）

社会福祉法人聖マッテヤ会
障害者支援施設聖マッテヤ心豊苑
施設長 村田 達也

平素は、本苑運営に格別のご理解とご支援を賜り、心より厚くお礼申し上げます。新型コロナウイルス感染者について、職員2名の陽性を確認しましたので、ご報告申し上げます。

当該職員は、聖マッテヤ心豊苑の調理職員と生活支援員であり、調理職員は7月20日、生活支援員は7月21日に陽性確定となりました。保健所の指示に従い、調理職員は7月30日、生活支援員は7月31日まで、自宅療養となります。

感染前の勤務状況ですが、調理職員は7月18日、19日は出勤しておらず、20日は出勤したものの、保健所が行う積極的疫学調査の聞き取りにおいても、施設内で濃厚接触者に該当する者はありません。生活支援員は、7月18日を除き、7月20日まで勤務しておりましたが、施設内では常時マスクを着用していることから、保健所が行う積極的疫学調査の聞き取り調査の結果、施設内で濃厚接触者に該当する者はありませんでした。

また、現時点におきまして、利用者様、職員に感染を疑うような症状は出ておりません。

本苑では、月2回全職員を対象とした定期的なPCR検査を実施しているほか、関係行政機関、保健所の指導のもと、引き続き基本的感染対策の徹底を図ってまいりますので、皆様方におかれましては、変わらぬご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。